

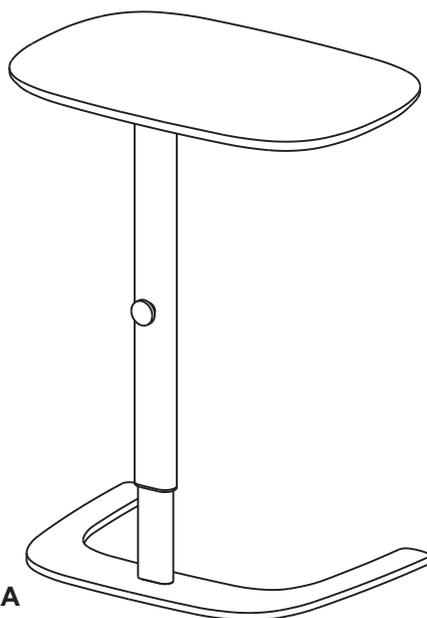
アジャスタブルサイドテーブル

取扱説明書

このたびはオカムラ製品〈アジャスタブルサイドテーブル〉をお買い上げいただきましてありがとうございます。

本書は〈アジャスタブルサイドテーブル〉を正しくお使いいただくためのガイドブックです。ご使用前に本書をよくお読みになり、内容をご理解された上でご使用くださいますようお願いいたします。

また、常にお手元においてご使用されることをお勧めいたします。



8TATAA

| | |
|---------------------|---------|
| 安全にお使いいただくために | 1 P |
| ご使用上の注意 | 2 ~ 3 P |
| 各部の名称 | 3 P |
| 製品寸法 | 6 P |
| 主な材質と表面加工 | 6 P |

1. 安全にお使いいただくために（必ずお守りください）

図記号についての説明

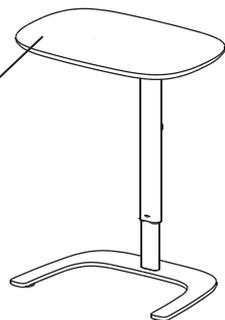
この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



注意

この表示は、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を表しています。

注意喚起ラベルの説明

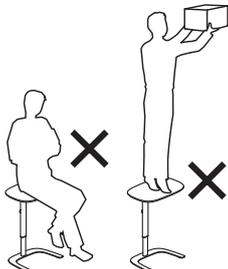


- この製品には使用者の生命、身体、財産への危害や損害を防ぐ目的として左記の注意ラベルが貼ってありますので、注意事項を守ってご使用ください。
- 注意ラベルは絶対に破ったり、傷つけたり、字を消したり剥がしたりしないでください。

⚠ 注意

乱暴な取扱いや用途以外のご使用は避けてください。

- 本製品を踏み台代わりにしないでください。
- テーブルにもたれたり、腰掛けたりしないでください。
- 天板にものを載せる時は、静かに載せてください。
- 天板の角に重い物を載せないでください。
- 天板に手をついて立たないでください。



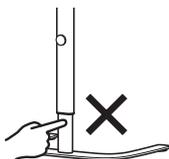
- ボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた時は締め直してください。
- 部品が外れたまま使用しないでください。

分解・修理・改造はしないでください。

- お客様による分解・修理は大変危険です。
- お客様による改造は、故障の原因となります。また、その場合の責任は弊社として負いかねます。
- 分解・修理・改造が必要な場合は、必ず事前に弊社販売窓口までご連絡ください。
- ボルトやネジが緩んだまま使わないでください。本体が壊れてケガをする恐れがあります。

スキマや可動部には手や指を入れないでください。ケガをする恐れがあります。

- 天板の高さを調節する際は、可動部に触れないでください。手や指を挟まれてケガをする恐れがあります。



最大積載質量を超えるものを載せないでください。転倒や破損の恐れがあります。

| 積荷部 | 最大積載質量 |
|-----|------------|
| 天板 | 5kg（等分布質量） |

※等分布質量とは…
天板に均等に質量をのせることを意味します。部分的に偏った質量をのせるとバランスが崩れ、落下や転倒の恐れがあります。

破損や転倒の恐れがありますので、以下のことがらに注意してください。

- 天板の上にものを載せたまま移動しないでください。
- 配線などは必ず外して移動してください。
- 段差や溝を乗り越える場合は、必ず2人以上で持って運んでください。

2. ご使用上の注意

下記事項をお守りにならなかった場合には、不具合が生じる場合があります。
また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

取扱上の注意

- ストーブややかんなど、熱を発生するものに近づけないでください。
- 直射日光が当たる場所は、変形や日焼けによる変色の原因になりますので、置かないでください。

設置の際のお願い

水平を保つように設置してください。

- 水平で安定した場所を選び設置してください。床が傾斜している場所や不安定な場所で使用すると、転倒や事故の原因となります。



変形や変色、カビの原因になりますので以下の場所は避けてください。

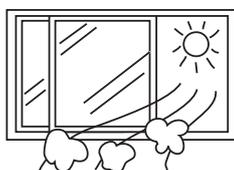
- 高温や湿気、乾燥の著しい場所

屋内でのご使用をお願いいたします。

- 屋外や水のかかるところ等では、反り・カビの発生など故障を引き起こす原因となりますので、使用しないでください。

適切な換気の励行に関するお願い

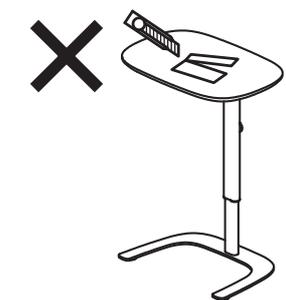
- 購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通風を十分行うようにしてください。



- 室内が著しく高温多湿となる場合（温度28℃、相対湿度50%超が目安）には、窓を閉め切らないようにしてください。

ご使用に関するお願い

- 刃物等の鋭利な物を天板上で直接ご使用にならないでください。
- 重いものを天板面に落下させると、破損・変形の恐れがありますのでご注意ください。
- 加熱した鍋、湯沸かし等を直接置かないでください。
- 水にぬれた時は、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。



- お茶、コーヒー、洗剤、薬品などをこぼした場合は、すぐに拭き取ってください。

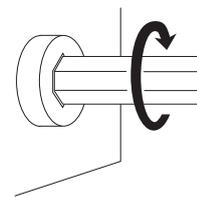


- 湯気が当たる場所での使用は避けてください。サビの原因となります。
- マウスなどによる擦れは、天板に艶上がりを生じさせ、色味が変わって見えることがあります。日常的に擦れが発生する作業を行う場合、パッドなど保護シートのご利用をお願いします。
- 天然木を使用した天板の表面は柔らかいため、ボールペンなどの筆圧により、跡が残る場合があります。テーブルマットなどで保護してください。
- こまめに、メンテナンスしながらお使いいただくのが製品を長持ちさせる秘訣です。保証期間終了後は早めの点検と修理（有償）を弊社にご用命ください。

2. ご使用上の注意

定期的なメンテナンスのお願い

- 使用中にボルトやネジの緩みによるガタツキが生じた時は、必ず増締めをしてください。
- 天板裏のネジを増締めする場合は、対辺4mmの六角レンチを使用してください。



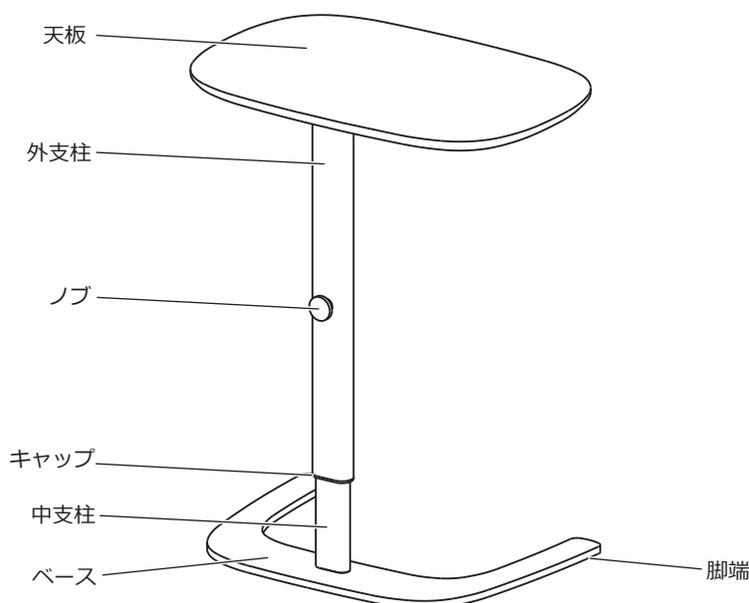
天然木の特徴

天然木は、天然材料のため木目や色も様々です。また、材料の表面は、家具としての耐久性向上と保護のため表面加工がしてあり、天然材料の持つ柔らかな落ち着いた風合いを出しています。その際に材料の持つ個性により、多少の色の違いが出る場合がありますが、これも天然材料の持つ特徴です。さらに時がたつにつれて、色の深みも増し風格と気品が漂ってまいります。また製品によっては木特有の臭いがすることがあったり、温度の高い場所に設置した場合カビなどが発生する恐れがあります。定期的に換気することをおすすめします。これらの特徴をご理解いただき、ご使用に際しては、この取扱説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用ください。

※天然木とは無垢材、突板、人工突板、合板、成型合板、集成材、MDFなどです。

3. ご使用方法

各部の名称



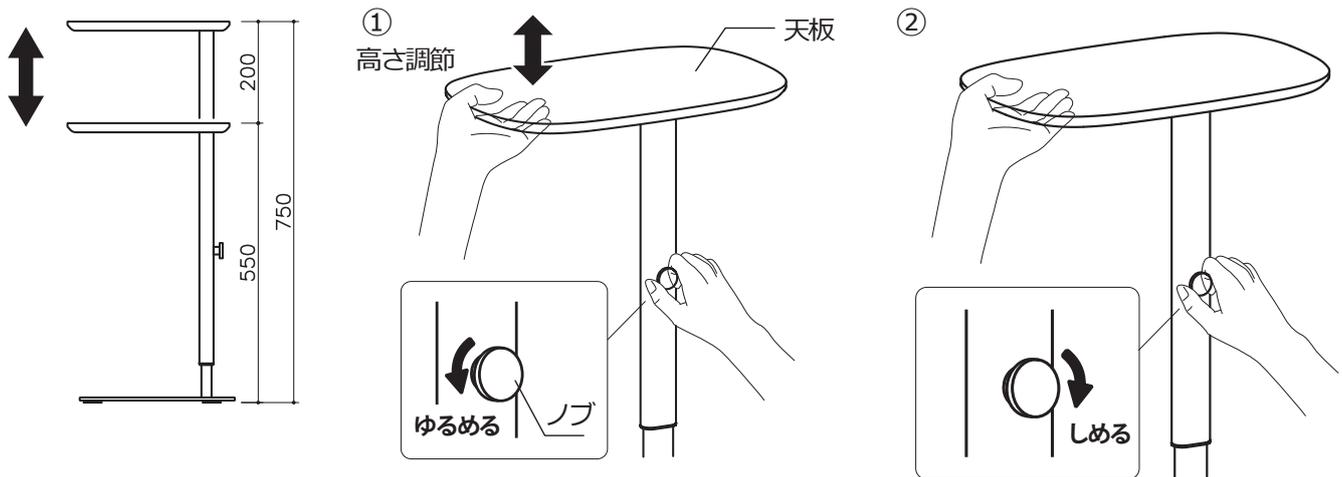
3. ご使用方法

操作方法

■天板の高さ調節

天板の高さを550～750mmの範囲で調節することができます。

- ① 天板を支えながらノブを2回転ほど左にまわし、ゆっくりと高さを調節してください。
天板をさらに下げる場合は、ノブを少しずつ左にまわしながら天板を下げてください。
- ② 好みの高さに調節した後は、しっかりと締まるまでノブを右にまわしてください。



⚠ 注意

- ・高さ調節の際、可動部には触れないでください。手や指を挟まれてケガをする恐れがあります。
- ・ノブは少しずつ緩めてください。また、必ず天板を支えながらノブを緩めてください。
天板が急に下がる恐れがあります。
- ・ノブは必要以上に緩めないでください。ノブがはずれる恐れがあります。
- ・高さ調節の後は、ノブをしっかりと締め込んでください。
- ・天板には5kg以上載せないでください。重みで天板が下がる恐れがあります。
- ・使用中にノブが緩むことがありますので、こまめに増し締めしてください。

「故障かな？」と思ったら

| 不具合内容 | ご確認ください | 処理方法 | 掲載項 |
|-------------|--------------------|-----------------------------------|-----------|
| 天板がガタつく | 床は平らですか？ | 平らな場所でご使用ください。 | - |
| 天板高さが固定されない | ノブがしっかりとしまっていますか？ | ノブを右方向にしっかりとしめてください。 | 天板の高さ調節の項 |
| 天板が下がらない | ノブは十分ゆるんでいますか？ | 天板を支えながらノブを少しずつ左にまわし、高さを調節してください。 | 天板の高さ調節の項 |
| | 天板が一番下まで下がっていませんか？ | 天板の最低高さは550mmで、それよりは下がりません。 | - |

4. 末永くお使いいただくために

日常のお手入れ

[木部]

- きれいな乾いた柔らかい布で、木目の方向に軽く拭いてください。
- 著しく汚れた場合は、固く絞った柔らかい布で水拭きをし、さらに乾いた布で拭き、水分が残らないようにしてください。弊社ワイピングクロスでの、から拭きをお薦めします。

— ご注意ください —

- 次のものは塗装面を傷めますので、使わないでください。
 - ◎シンナー、ベンジン、アルコール、ラッカー類、石油、酢、熱湯、みがき粉等
- 水拭きを頻繁にしますと、木部がひび割れを起こしますので、お止めください。

[スチール部]

- 清潔で乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
- 水分、指紋（皮脂）等が付着した場合は、速やかに拭き取ってください。

— ご注意ください —

- 水分が付いたまま放置したり、シンナー、ベンジン等の有機溶剤、化学クロス等でのお手入れは行わないでください。万が一変色したり風合いが変わってしまった場合は、元には戻りませんのでご注意ください。

[お手入れの際のご注意]

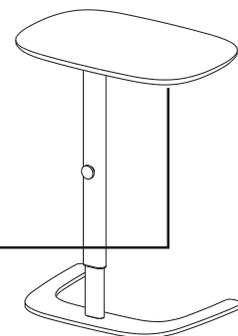
- 市販のクリーナーなどをご使用の際は目立たない場所で変色などが無いことを確認してからご利用ください。

アフターメンテナンスについて

- 弊社では、製品を長くお使いいただけるよう、定期的なメンテナンスを承っております。また、クリーニングも承っておりますので、オカムラサポートアンドサービスに御用命ください。
- この取扱説明書をいつでも取り出せるように大切に保管してください。
- 保証期間終了後も、修理により、機能が維持できる場合は、有料にて修理を承っております。
- 弊社では、商品の持ち込みによる返品や修理を承っておりません。ご依頼は必ず、ご購入された販売店、もしくは、オカムラサポートアンドサービスへ連絡してください。

製品コードラベル

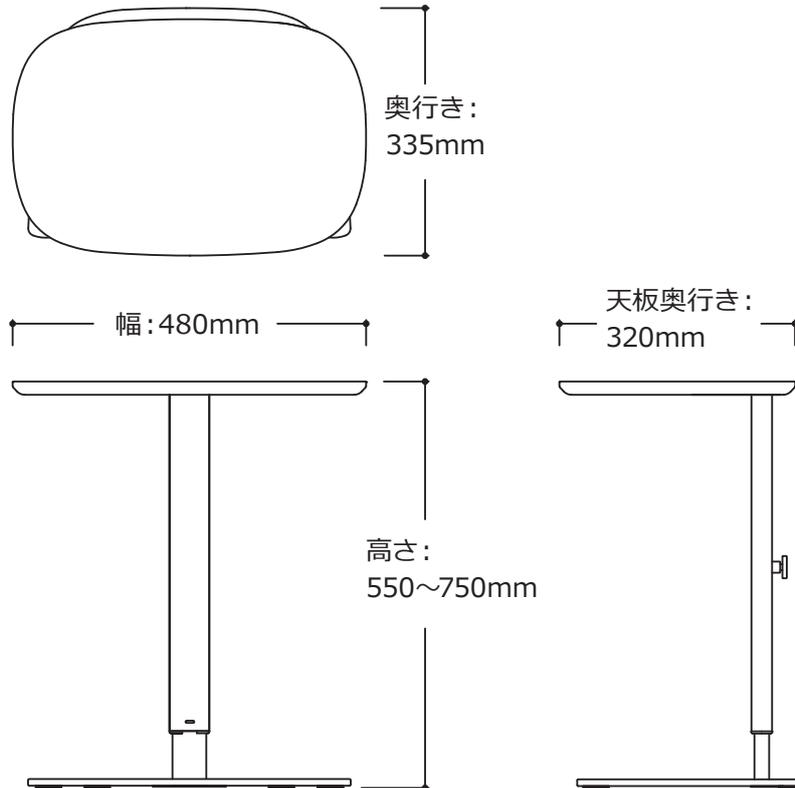
本製品には製品コードなどを記載した製品コードラベルが貼ってあります。お問い合わせや同一製品を再注文される際にご確認ください。



5. 仕様

製品寸法

| 幅 (mm) | 奥行き (mm) | 高さ (mm) |
|--------|----------|---------------|
| 480 | 335 | 550 (550~750) |



主な材質と表面加工

| 部位 | | 主な材質 | 表面加工 |
|---------|---------|--------------------|-------------------------|
| 天板 | 表面材・裏面材 | 天然木化粧繊維板 (突板: オーク) | ウレタン樹脂塗装 |
| | 芯材 | MDF | - |
| 外支柱・中支柱 | 外支柱・中支柱 | 金属 (鋼) | ポリエステル塗装または、アミノアルキド樹脂塗装 |
| | キャップ | ポリプロピレン | - |
| | ノブ | 金属 (鋼) | めっき (クロム) |
| ベース | ベース | 金属 (鋼) | ポリエステル塗装または、アミノアルキド樹脂塗装 |
| | 脚端 | フッ素樹脂 | - |

保証の明細

保証には、購入履歴（購入年月日・購入者名・販売店名）を提示いただく必要があります。
領収書など購入履歴が分かるものを大切に保管し、修理はお買い上げの販売店にお申しつけください。

保証する項目について

この製品の保証期間は、一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)の「オフィス家具-製品安全基準のガイドライン」に基づいております。特別な定めがある場合以外、通常の状態で使用された場合、3つの種別ごとに（お客様ご購入の日から）1年・2年・3年としております。

| | | |
|----------|-----------------------------------|-------|
| 外観・表面仕上げ | 塗装および樹脂部品の変・褪色、背座の張り地及びレザー・クロスの摩耗 | 1年 |
| 機構部・可動部 | 引出し・スライド機構、扉の開閉、錠前、昇降機構等の故障 | 2年 |
| 構造体 | 強度・構造体にかかわる破損 | 3年 ※1 |

※1一部の製品では、構造体の保証を8年としているものがあります。

注)上記の保証期間は、一般のオフィスにおいて、通常の執務状態（1日8時間程度）で使用した場合を想定して定めたもので、24時間、年中無休での業務や、これに準ずる過酷な使用をされる所（消防・警察・鉄道・各業種の監視室・警備室・新聞社・TV局・学生寮・病院等）での保証期間ではございません。家具の無償保証は一般的に、通常の補修（メンテナンス）が行なわれていることが前提となります。

※ 保証期間中の製品不具合については、部品の交換等の修理にて対応させていただきます。

※ 保証期間経過後の修理は、有料にて承ります。（経過後の点検・修理は、製品を保有される方に実施責任があります。）

※ 保証期間内でも、次の場合は有料となります。

- ・ 購入履歴（購入年月日・購入者名・販売店名）を提示いただけない場合。
- ・ 製品コードラベルの剥離、汚損などにより、型式、ロット等の識別ができないもの。
- ・ 弊社発行の説明書に従って組み立てていない製品の故障及び破損。
- ・ 弊社発行の取扱説明書・商品添付ラベル等に従って使用されていない製品の故障または破損。
- ・ 使用方法において、お客様の過失が認められる場合。
- ・ 中古品・譲渡品・個人売買品、及び購入日、購入先が不明な商品の故障または破損。
- ・ 消耗品（キャスター・肘パッド脚端及びフェルト・電池・電球・バッテリー等）
- ・ 異常な環境下(高温・多湿・著しい温度変化等)での使用、保管による故障または破損。
- ・ 天然材料（木・革・その他）における色目、木目・節・しわ・傷等の質感の違い。
- ・ 表面素材（張地・樹脂・塗装・その他）における色目・縫い・光沢等の質感の違い。
- ・ 弊社に責のない外部要因（天災地変・火災・異常電圧等）に起因する故障及び破損。
- ・ 通常使用により生じる接触や摩擦による変色・褪色・異音・変形・キズ・錆・カビの発生等。
- ・ 使用時の手垢・埃等の汚れによる仕上げ表面の変化。
- ・ 可動部の動作音（椅子のリクライニング等）。
- ・ 日本国以外で使用する場合。（公海上を含む）
- ・ 設置後の移動による故障及び破損
- ・ お客様の運搬による故障及び破損

修理用部品の保有期間について

製品の製造中止後5年間とさせていただきます。但し、単一部材で構成される製品や、適正な価格、納期でお客様に供給できない部品は、除外させていただきます。

JOIFA 標準使用期間について

日本オフィス家具協会（JOIFA）では、消費生活用製品安全法的主旨に合わせ、一定の使用条件で、安全上支障なく、ご使用できる期間として、自主的に『JOIFA標準使用期間』を設定しました。

この期間は注意を喚起することが目的で、製品の無償保証期間ではありません。通常、JOIFA標準使用期間を過ぎると、摩耗や経年変化による故障が増大することが考えられます。

その場合には、点検・整備や部品交換で継続使用していただくか、ご使用に耐えない場合には買い替えをお勧めさせていただきます。

詳しくは、日本オフィス家具協会（JOIFA）ホームページを、ご覧ください。http://www.joifa.or.jp

製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は、法令に従った適切な廃棄処理をお願いします。廃棄に関するご質問は、管轄する地方自治体に、お問合せください。

| | | |
|--|--|---|
| okamura 株式会社オカムラ 横浜市西区北幸 1-4-1 天理ビル http://okamura.co.jp | 修理に関するご用命は オカムラサポートアンドサービス フリーダイヤル  0120-448-105 受付時間 24 時間受付（無休） | 製品に関するご質問は お客様相談室 フリーダイヤル  0120-81-9060 受付時間 9:00-17:00（土・日・祝日を除く） |
| | お問い合わせの際、あらかじめ製品番号をご確認いただくと、ご案内がスムーズです。 | |